

そだちサポートプロジェクト
令和8年度 第2回 そだサポ研修&交流会 事後アンケート集計

開催日 令和8年9月18日（金） 18：30 ～ 20：20

参加者： 39 名 15 機関（講師、事務局除き、36名 14機関）

・機関（オブザーバー含む） 8 / 14 回答率： 57%

・回答者数（個人） 14 / 36 名 回答率： 39%

1. 事業所やお住まいがある地域はどちらですか？

奄美大島	喜界島	沖永良部島	徳之島	与論島	鹿児島市	鹿児島市外	その他
11				1	2		

2. 今回の事業所研修&交流会はいかがでしたか？

満足している	まあまあ満足している	満足していない
13	1	

3. 今回の事業所研修&交流会は日々の業務等に役立つと思えましたか？

とてもそう思う	そう思う	全くそう思わない
14		

4. 前半の研修はいかがでしたか

テーマ：「共生社会を目指して、生涯発達を支える②～発達支援における子どもの意思の尊重・最善の利益を考える～」

大変満足している	まあまあ満足している	満足していない	不参加	未記入
12	2			

5. 前半の研修について意見や感想を自由に書いてください。

【研修内容について】

【日々の関りや支援内容についての気づきや学び】

- ・テーマだけ見ると、とても難しい内容なのかなと不安になったが、日々の中にある小さなことも子どもたちにとって、尊重、利益を受けることにつながっていることが分かった。
- ・「自分でできた」という体験をもっと増やす必要があると感じた。
- ・日々の支援の中で「小さなサインを見逃さない」という言葉が、心に残った。日々の業務や支援に追われ、忘れがちな大切なことを事業所内で共有し、支援をしていきたいと感じた。
- ・何か大きなことをするというのではなく、普段の子どもたちとのやり取りに生かせる内容でとてもよかった。
- ・テーマについて、自分の子どもたちへの接し方など、改めて再確認することができる内容だったため、とても良い学びにつながったと感じた。

【子どもの主体性、意思尊重、自己決定に関する振り返り】

- ・子どもたちの存在そのものを認め、安心できる信頼関係を築くことの大切さを学んだ。
- ・子どもの気持ちや行動を受け止め、成功体験を積み重ねることで、自身に繋げ、自己決定する力を育てていくことが大切だと感じた。
- ・本人の気持ちに寄り添った支援を考えたり、実践を振り返ったりしてみても、大まかにできていることと、時間を急いだり、段取りよく活動を進める際の支援者都合が優先される現状にあることを反省した。そのような状況であっても、選択肢を提示したり、本人の葛藤する姿や思いを代弁するなどして、共感の姿勢で寄り添いたい。
- ・子どもの意思尊重をする中で、どこで線引きするのか考える機会になった。職員とも共有できてよかった。
- ・自己決定の機会を作っているつもりでも、大人が介入しすぎていないかを振り返るきっかけになった。
- ・それぞれの発達段階に応じて、意思表示があるのかもしれないということを意識することができた。
- ・子どもを主体に、子どもの意見を尊重するという点で、今できていることもあるが、もっとできることがありそうだと感じた。
- ・日々の業務を振り返るきっかけになった。「小さなサインを見逃さない」「気持ちを受け止める」大人主導になってしまうこともあるため、子どもたちと向き合って支援をしていきたいと改めて思えた。

【今後の実践やチームでの共有や連携への意欲】

- ・今後も一人ひとりの思いを尊重し、その子らしく成長していけるような支援を心掛けていきたい。
- ・子どもを真ん中にした支援、日々の記録、振り返り、チームワークについて考えていこうと思った。
- ・改めて、チームで検討、勉強しようと思った。

【研修の感想や満足度】

- ・毎回の学びを楽しみにしている。先生方の話を聴くことで、新しく学ぶことができた。感謝している。

6. 後半の交流会はいかがでしたか

大変満足している	まあまあ満足している	満足していない	不参加	未記入
11	3			

7. 後半の交流会について意見や感想を自由に書いてください。

【他事業所との交流・意見交換に関する気づきや学び】

- ・他事業所の声や考え方を聞くことができて、勉強になった。
- ・他事業所の話が聞けてよかった。
- ・感想を共有できてよかった。
- ・感想を通して、いろんな事業所の視点、取組み、想いを知ることができて、親近感がわき、また来週から頑張ろうと思った。
- ・他事業所の方の悩みや意見を一緒に考えることができ、とても勉強になった。
- ・他事業所の方の話の中で、自分と同じように、日々の業務を振り返る方も多く、「この研修を踏まえて日々の支援に生かしたい」という意見や前向きな感想を聞くことができてよかった。
- ・抱えている悩みの相談ができ、「又、別でお話したいですね」と声がかかり、意見交流会に参加してよかったと感じた。
- ・それぞれの事業所の方の意見を聞き、自分自身に参考になる内容が多かったと思った。
- ・研修、交流会どちらも、貴重な学びとなった。
- ・各事業所の現状や課題、取組みについて、話を伺うことができた。語り合えることと、時折ホッとできる笑顔の時間が翌日の活力につながる。

【日々の活動・療育・支援内容に関する気づきや学び】

- ・それぞれの事業所の困りごとを聴きながら、放デイ高学年の子の療育、障がいに対する受け止め方についての話が興味深かった。（詳しく知りたいと思った）
- ・放デイの活動について、新しい発見があったり、事業所でも取り入れられそうだと思うものがあった。

【その他】

- ・時間がもう少し長くてもよいと感じた。
- ・時間は短く感じたが、様々な話ができてよかった。
- ・今後も様々な交流会に参加したいと思った。